

リコール情報：F4-1000 2010年モデル

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成 23年 6月 29日

リコール届出番号	外-1762	リコール開始日	平成 23年6月30日
不具合の部位（部品名）	リヤフレーム		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	リヤフレームにおいて、フロントフレームとの接続部付近の強度が不足しているため、走行振動等により当該部分に亀裂が入る場合がある。そのため、そのまま使用を続けると、最悪の場合、リヤフレームが折損するおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、リヤフレームを点検し、損傷が認められる場合はリヤフレームを新品と交換し、リヤフレームプレートに対策品に交換する。損傷がない場合は、リヤフレームプレートに対策品に交換する。		
発見の動機	本国メーカーからの情報による。		

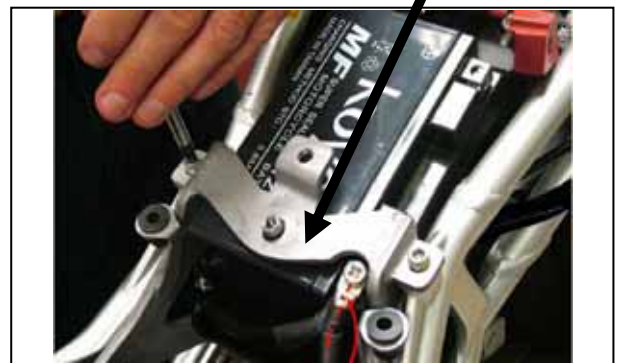
車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び輸入期間	リコール対象車の台数	備考
MV AGUSTA	ZCGF610	F4-1000	ZCGF610AAAV000333 ~ ZCGF610AAAV001669 平成22年3月19日 ~ 平成22年12月16日	75台	
	(計1型式)	(計1車種)	(輸入期間の全体の範囲) 平成22年3月19日 ~ 平成22年12月16日	(計 75台)	

【注意事項】リコール対象車の車体番号の範囲には、対象とならない車両も含まれています。

改善箇所説明図



基準不適合発生箇所



リヤフレームプレート

注：□ は交換部品を示す。

リヤフレームにおいて、フロントフレームとの接続部付近の強度が不足しているため、走行振動等により当該部分に亀裂が入る場合がある。そのため、そのまま使用を続けると、最悪の場合、リヤフレームが折損するおそれがある。

改善の内容：

全車両、リヤフレームを点検し、損傷が認められる場合はリヤフレームを新品と交換し、リヤフレームプレートを対策品に交換する。損傷がない場合は、リヤフレームプレートを対策品に交換する。

*リヤフレームプレートを拡大



対策前



対策品

識別：リヤフレームプレートの形状で判別できるため、特に識別はおこなわない。